

戦 評

大会名

JAカップ
第32回 福岡県選抜小学生バレーボール大会

男子・決勝

期 日： 2020年 11月 15日(日)

会 場： 福岡市民体育館

主 審： 山口 裕幸

副 審： 福田 幸太

記 録： 牧瀬 隆一

補助員： 島門 シュニア

鞍手 2 $\begin{pmatrix} 21 & - & 13 \\ 21 & - & 10 \\ & - & \end{pmatrix}$ 0 大川

試合時間 0 時間 28 分

1セット目 大川・エース池田の強烈なスパイクから幕を開けた男子決勝戦。序盤は、両エースの打ち合い。11-10まで、両者一歩も譲らなかに、たが、大川・池田のスパイクを鞍手下迫弟が拾い、鞍手・前田のサーブを起点に8連続ポイント。最後に大川・池田のジャンプサーブで、一点を取り返したが、最後は、鞍手・前田の強烈なスパイクが決まり、鞍手が先取した。

2セット目 鞍手・前田のサーブも、大川の前進守備によるオーバーカットでしのぐ。その後も、大川・龍が果敢に前につめるも、鞍手・前田のスパイクは上まらず、2セット合計25得点の活躍で、鞍手が2セット連取し、第5回大会以来、27年ぶりの回目の優勝を飾った。

※ 7~10行にまとめること。

戦 評 者： 山下 遼

戦 評

大会名

JAカップ

第32回 福岡県選抜小学生バレーボール大会

女子・決勝

期 日 : 2020年 11月 15日(日)

会 場 : 福岡市民体育館

主 審 : 藤野 真由美

副 審 : 不取 光輝

記 録 : 瀧川 ルミ

補助員 : 須臾

飯原ウインフ 2 (21 - 18 / 21 - 17) 筑後北

試合時間 時間 37分

1セット目, 飯原のサーブでスタート。両チームアタック2枚での攻撃。

筑後北は、1番エースのパワー、そしてピンアウトスパアからでも

打ち返す。飯原は、7番、5番ピストレット、7ロスに打ち分け。

6-6までは、1点1点の取り合いだった。飯原 6番がメンバーチェンジ

で入り、相手のサーブカットを崩し差をつける。その後筑後北も

追いつけるが、飯原先取。

2セット目, 筑後北のサーブでスタート。5-1で飯原リードだった。が、

筑後北全員が1番にトスを集め追いつき、6-6。9-9。15-15。と

一進一退の試合。どちらのチームも攻撃ともに全員バレーだった。

19-15で飯原リードの時、筑後北1番エースの気迫の込めたアタック

2点差まで追いつくが、最後は飯原 9番のサーブポイントで終了。

やっとできた県大会。思いのこもったすばらしい決勝でした。

※ 7~10行にまとめること。

戦 評 者 : 藤 野 真 由 美

戦

評

大会名

JAカップ

第32回 福岡県選抜小学生バレーボール大会

男女混合・決勝

期日： 2020年 11月 15日(日)

会場： 福岡市民体育館

主審： 待鳥昌光

副審： 岸川秀輝

記録： 奥田大介

補助員： 小竹ジュニア

当仁ジュニア 2 $\begin{pmatrix} 21 - 17 \\ 21 - 7 \\ - \end{pmatrix}$ 0 三橋ジュニア

試合時間 0 時間 34分

第1セット序盤は、お互いのスパイカーが順調にスパイクを決め合い、互角の滑り出しとなった。中盤に差しかかる頃から当仁⑦清水君が強打とサービスエースなどで連続で得点し、流れを掴むかに見えたが三橋④菊次さんの強打がそれを拒み、一進一退の攻防が続いた。終盤に入ると、三橋③多賀さんの連続サービスエースにより三橋が一気に流れを引き寄せかける場面もあったが、当仁①奥平君&③木庭君の大型2枚ブロックが要所要所で威力を発揮し、2-17で当仁が制した。第2セットは、当仁①奥平君のサービスエースで幕を開けると、いきなり8連続で得点し、一気に流れを掴んだ。三橋④菊次さんの剛柔使い分ける攻撃も当仁の高い2枚の壁に阻まれ、序盤の流れのまま2-17で当仁が勝利し、優勝の栄冠を手にした。

※ 7~10行にまとめること。

戦評者： 永田 近